



いいかも



可茂県事務所 振興防災課

〒505-8508

美濃加茂市古井町下古井 2610-1 TEL:0574-25-3111 内線 208

家庭教育推進専門職 安田

<通信「いいかも」>

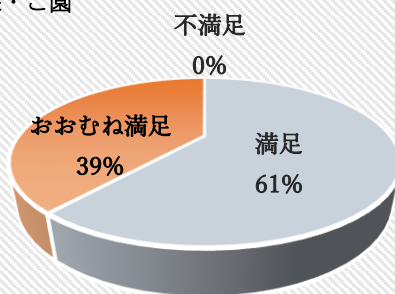
令和8年度 可茂地区トレジャーワード 育もう豊かな感性Ⅲ ～泣いて、笑って、ともに歩もう～ 美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町

◇可茂地区の皆様とつながった素敵な時間◇

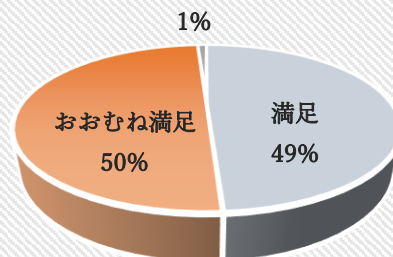
5月に開催した家庭教育学級リーダー研修会は、可茂地区10市町村から、多くの参加がありました。オンライン上ではありましたが、他地区の方々ともつながり、交流し、今年度の活動への意欲を膨らませていただけたのではないのでしょうか。本当にありがとうございました。加えてお忙しい中、アンケートへのご協力も、ありがとうございました。回答率は、幼・保・こ園が64%、小・中学校は77%となりました。まとめたものを以下に掲載させていただきますので、ご覧ください。主催者としては、同じ目的に向かって可茂地区が一丸となり共に歩んで行けることをとてもありがたく思います。いよいよ活動が本格化する時期です。皆様の家庭教育学級が笑顔や活気で溢れることを期待しております。

1 研修内容(研修資料)についてお尋ねします。本日の研修はいかがでしたか？

幼・保・こ園

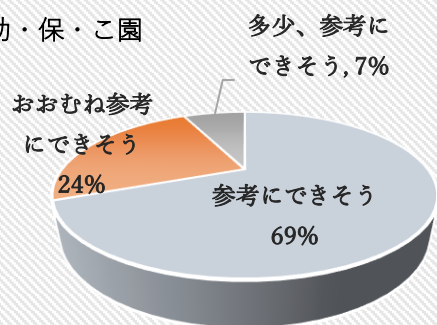


やや不満 小・中学校

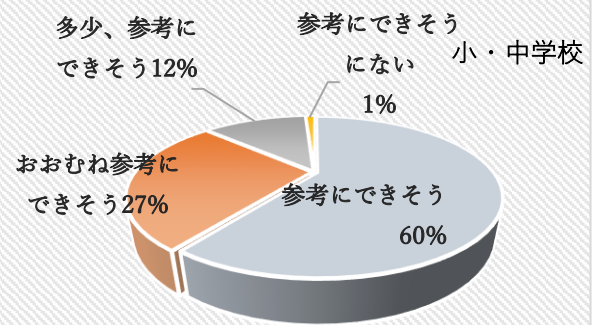


2 実践発表はいかがでしたか？

幼・保・こ園

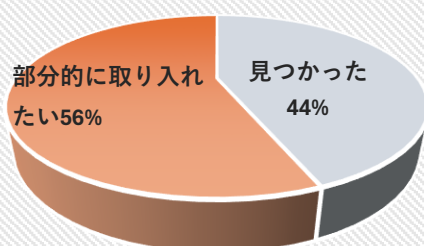


多少、参考にできそう12%

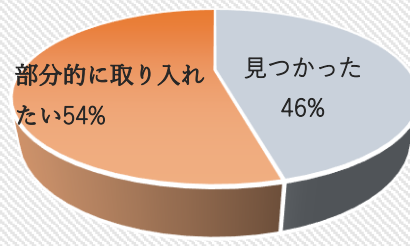


3 本研修で取り入れていきたいことは見つかりましたか？

幼・保・こ園



小・中学校



4 実践から学ばせていただいたこと

<富加町立とみかこども園「プライベートゾーンの前を知っておきたい、発達と性のお話」の実践より>

- *何気なく子どもに聞かれるが、なかなか答えるのに難しいプライベートゾーンのお話をしっかり聞けるのは、とても助かると思う。この時期に性についての講座を考えたことがなかったので、早くないんだなと参考になった
- *性のことに対して子どもに質問された時、私自身がいつも曖昧にしか答えられないので、親さん達のためになりそうだなと思った。
- *計画・準備・実施が大変だったと思うが、とても実りある実践だと感じた。性教育の入り口となる学びについて、母親としての関わり方を学ぶことができるのは、とてもためになると思った。
- *幼少期の性の対話がカギという話を聞き、講話を受けてみたいと思った。あるあるトークTimeで交流機会を設けた実践がすごくいいと思った。
- *小さいうちから性教育について触れていくのは家庭面においても必要だと思う。自分の町でも、取り入れたい。
- *みんなにある疑問や不安を解消してくれそうで、こんな家庭教育学級に参加してみたいと思った。



<御嵩町立上之郷保育園「干し芋づくり」の実践より>

- *子どもと一緒に料理をするのはすごく楽しそう。親子で一緒に干し芋をつくるのは、親子でいい経験になると思う。小さい頃からこうした体験を積むことが、今後の生き方に繋がるのだと思う。
- *収穫から調理を親子で行う。食育としてとても良いと思う。
- *干し芋作りは、町の管理栄養士や行政まで関わった連携・充実した内容で、自分達の園でも取り入れると面白い内容だと思った。
- *干し芋作りと同時にフライドポテトも作り、その場で食べられる物があり良かったと思う。干し芋ができるのを待つ事もできて、二度楽しみができたと思う。実際に食べてこそその食育ですね!
- *結果だけではなく過程も楽しめていいなと思った。どの工程も親子で楽しめる内容で、作るところから食べるまで一緒に経験できるのはすごく素敵だなと感じた。
- *普段子どもとゆっくり料理をする機会があまりないので、子どもと、わちゃわちゃしながら料理ができる良い機会だなあと思った。途中子ども達が飽きるのでお芋のフライドポテトを作ったのもナイスだと思う。

<両園の家庭教育学級の運営全般について>

- *それぞれが園の実情に合わせて工夫していること、保護者の満足度が高いことが素敵だと思った。
- *保護者にとって、貴重な体験ができていて感じた。参加につながる工夫や、興味をひくテーマ決め、参考にさせていただきたい。
- *学級目標に沿って役員に無理なく計画を立てて実践されているなと思った。また、地域の活動も活かしているところがいいなと思う。



とみかこども園様、上之郷保育園様、素晴らしいご実践の発表、ありがとうございました。

News Letter(ご紹介)

岐阜県では、毎月「家庭教育を
実践する日」にあわせ、家族の過ご
し方の取組例を掲載した「ニュー
スレター」を発行しています。ご活用
ください!

岐阜県公式ホームページ
「家庭教育を実践する日」で紹介
しています。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/13009.html>



<川辺町立川辺西小学校「家族でノーメディアの日」の実践より>

- *ノーメディアは、親子でトランプなどをして、普段とは違う楽しみ方があり、参考になった。
- *デジタルデトックスはとても必要だと感じた。夏休みを利用して、家族でのふれあいの時間を作るといのは意義が大きいと感じた。
- *西小のノーメディアの日はノーメディアにすることが目的ではなく、家族のふれあいの時間を確保しているところが素敵だと思った。何のためにするのかというところをしっかりと意識できることが大切だと感じた。
- *メディアについては同様の取り組みをしたことがある。子どもとメディアの付き合い方はなかなか難しいと感じている。うまく付き合っていけるよう親も学び続ける必要があると思った。
- *在宅で、親子で情報モラルについて動画を観て学べるのは、いいアイデアだと思った。学校で、子ども達は観ているが、保護者の方にも一緒に観ていただけると、効果的だと思った。
- *各個人の実践を重ねるだけでなく、それを例えば掲示する、PTA 新聞に掲載するなど、広めておられるところが素晴らしいと感じた。



<可見市立広陵中・帷子小学校「ワンバウンド・バレー」合同家庭教育学級の実践より>

- *ワンバウンド・バレーを知らなかったのが興味をもったし、みんなで身体を動かしてコミュニケーションを図ることは素敵なことだと思った。これなら保護者も怪我なくできそう。運動で身体を動かす事でストレス発散にもなり良いと思う。
- *合同で実施するのは面白そうな試みだと思う。規模も大きくできるだろうし保護者の交流といった面でも有意義だと思う。
- *行政とつながって行われていたところがよかった。こういうところで学校が地域とつながることで、活動の幅が広がったり、負担軽減につながったりすると感じた。
- *体を動かすことや物作りは、自然と心を解放したり笑顔になったりできるため、普段、あまり接触のない人同士でも親しくなれるチャンスにあふれている。本校は来年度、小学校と合併されるので、その時に計画を見直し、活動を起こし、軌道に乗せることができればと思う。
- *運動する講座を開くことはあまりなかったが、体を動かすのが好きな人もたくさんいると思うので、参考になった。親子の絆を深めるために、新たな行事を設定するのではなく、今あるものを工夫、参加型にしていくことで家庭教育の一つになっていくことが分かった。また、関係機関と連携していくことでも家庭教育、親子の絆を深めていくことができると理解できた。
- *前年度学級長さんの発表は、実感がこもった発表で、開催を工夫して学びをつなげていくという最後のまとめの言葉が心に響いた。

<両校の家庭教育学級の運営全般について>

- *家庭でのつながり、親同士のつながりを大切にできるよい活動だと思った。
- *特色を生かして行うよさを感じた。
- *参加しやすい形態で参加しやすい内容でという配慮がどちらもなされていて、大変参考になった。



川辺西小学校様、広陵中・帷子小学校様、素晴らしいご実践の発表、ありがとうございました。

5 本研修や家庭教育学級の運営についてご意見・ご感想をお聞かせください。

- ・とても参考になる会でした。本日学んだことを役員間で共有し、今後の活動に生かしていきたいと思えます。
- ・他園の運営方法や年間計画などを知り、自分たちもこんな事してみたいと思う事が見つかりました。出来れば、年間計画を立てる前(3月の終わりや、4月の中頃)にお話を聞けたらよかったです。
- ・他の学級と交流できたのが、色々な意見を聞けてすごく良かったです。講座の目の付け所や園との合同企画の参考になりました。
- ・いろんな活動があることがわかったし、形もいろいろできることがわかり、よかった。楽しい会ならたくさん参加してもらえそうです。そんな会を計画していきたいです。
- ・家庭教育学級の活動を通して保護者の方の日々の息抜きや他の保護者の方との交流ができ、また子どもも一緒に参加する事により親子の触れ合いの機会が増える素敵な取り組みだと思いました。
- ・可茂地区のいろいろな学校の皆さんと交流ができ、グループに分かれて順番に発言する時は緊張しましたが、みなさん温かく話を聞いてくださり、他の地域の学級の取り組みが知れて良かったです。
- ・自分達が子供だった頃と比べ親も子も忙しい毎日で、生活するだけで精一杯の日々ですが、こういう活動を知るだけで、親子の時間を大切にしようと思え返せると思いました。参加できて良かったです。貴重な機会をいただきありがとうございました。

紙面の都合上、いただいたご意見やご感想等、全てを記載させていただくことができず、申し訳ありません。ご協力ありがとうございました。

6 課題や要望等

- ①研修会開催の時期(もう少し早ければ、家庭教育学級の趣旨を理解し、年間計画作成に活かせるのに…)
 - ②オンラインの接続及び開催について(途中で画面が暗くなったり、切れてしまったりと、とても残念)
 - ③資料等の早目の掲載(事前学習したい、当日パソコンの調子が悪くても、困らない…)
 - ④講師紹介等(年間計画作成の参考にしたい…)
- ①～④については、各市町村の家庭教育担当者とも共有し、次年度につないでまいります。よろしくお祈りします。

家庭教育学級訪問・取材を始めました!

今年度は、川辺町の家庭教育講演会からスタートさせていただきました。参加者は、地域で生涯学習や青少年育成に携わっておられる役員さんが主体でした。約1時間半の講演会でしたが、講師の子育て中のエピソードを交えながら聴衆の心に寄り添った語り思わず惹き込まれ、あっという間に時間が過ぎました。子育て真っ最中の、もっと多くのお父さん・お母さん方に聴いていただけたら、そんな思いを強くした講演会でした。

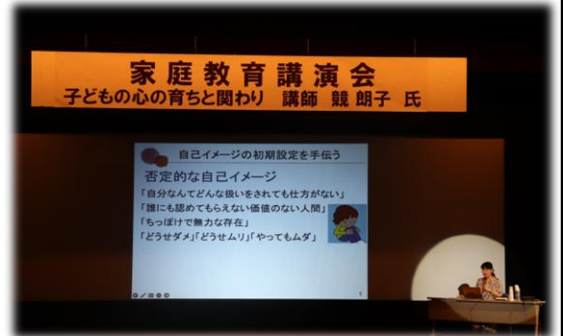
川辺町 令和8年度家庭教育講演会 子どもの心の育ちと関わり ～乳幼児期から青年期までを見越して～

日時：令和8年5月10日(日)
10:00～11:30
場所：川辺町中央公民館ホール
参加者：約100名



講話の概要

- 1 自己イメージの初期設定を手伝う
- 2 子どもの自己イメージはどうやって作られるか?
- 3 こころの育ちは飛び級できない
- 4 のびのびと「子ども時代」を経験する大切さ
- 5 問題を表に現すことができないまま大人になるケース
- 6 安定した人間関係を築くための土台
- 7 アタッチメント理論～安全安心の基地～
- 8 アタッチメント対象の内在化
- 9 甘え(依存)と反抗(自立)を行ったり来たりして育つ
- 10 ネガティブな感情の社会化
- 11 感情とは



誰かに愛された記憶、大切にされた記憶が、
子どもたちの人生を支え続けます!

講師



きそい あきこ
競 朗子 氏

Office MOTOHIRO 代表
子どもの健やかで豊かな
心の育ちのために、親が親と
して育つことをサポートして
いる親支援の専門家。

本講演会は毎年、この時期に開催されており、子育てに関わる様々なお話を聴くことができるものです。講演を楽しみにしておられる方も少なくないようです。「家庭教育講演会」なので、子育て中のお父さん・お母さんの参加も大歓迎のことです。来年は是非、皆さん、誘い合って参加されてはいかがでしょうか。(取材より)



家庭教育学級年間計画のご提出、ありがとうございました。皆さんの思いが詰まった計画表を一枚一枚拝見し、今年度の活動に思いを巡らせています。そんな皆さんの園・学校の家庭教育学級を、訪問・取材させていただきます。是非、お声掛けください!